

平成 22 年 7 月 8 日  
(社)地盤工学会

地盤工学会関東支部 研究委員会グループ  
第 1 回議事メモ

場 所：地盤工学会会議室  
日 時：2010 年 7 月 8 日 10:00～12:00  
出 席 者：伊藤 G リーダー，清木幹事，村上幹事，寺倉幹事，佐々木幹事，大林オブ  
ザーバー  
WEB 参加者：宮田幹事  
欠 席 者：小椋副支部長（研究委員会 G 担当），村上幹事，大久保幹事，スレン幹事，  
三反畑オブザーバー

1. 委員会審議事項

1) 今年度の研究委員会の体制について

- ・ 出席者の自己紹介
- ・ 1 月頃に今年度新規委員会として 3 委員会を選定していたが，そのうちの 1 つの委員会は，委員長・幹事の目途がたらず設立不可能となった
- ・ 今年度は，2 件の普及活動委員会（終了委員会），6 件の委員会，1 件の調査・検討会の 9 委員会で活動を実施する
- ・

2) 研究委員会 G 活動報告の確認（各研究委員会幹事） **資料 1-2**

- ・ 各委員会の活動状況について報告された
- ・ この資料を修正して 7 月 15 日の運営委員会の資料とする  
→修正版を事前に送信して確認してもらう

3) Geo-kanto2010 **資料 1-3~4**

- ・ 清木幹事から素案について説明があり，これをもとに議論
- ・ 様々な意見が出たが，以下のような形で支部発表会 G に打診することとした

【研究委員会活動報告セッション（仮称）】

司会・議事進行：伊藤？

1. 各研究委員会からの活動報告  
→ 研究委員会の持ち時間は進捗状況に応じて臨機応変に対応
2. 研究委員会成果の展開事例報告  
→ 普及活動を継続中の造成宅地，BCP から展開事例について報告
3. 意見交換（ディスカッション）  
→ 研究委員会の成果の展開について意見交換を行う

【要望】

- ・ 希望として学生懇談会の前にコマの全枠を研究委員会活動報告セッションとして使用したい  
→ DS で確保してもらったコマが 4～5 枠あったと思うので一般発表をそ

平成 22 年 7 月 8 日  
(社)地盤工学会

ちらにずらしてもらえないか？

- ・ 研究委員会活動報告セッションの時間を 90 分から拡大 or 縮小したい  
→ 詳細に検討していないが拡大する方向で調整可能でしょうか？
- ・ 研究委員会の活動報告は一般発表に準じたフォーマットで提出予定  
→ 締め切りは一般発表と同時期で良いでしょうか？
- ・ 研究委員会活動報告セッションだけの参加者への参加費について  
→ 可能であれば無料にできれば・・・

(補足) 7 月 8 日午後に支部発表会 G 橋リーダー幹事と会う機会があったので簡単に説明し、おおむね了解を得ました。今後、上記案を支部発表会 G メンバーにメール審議してもらい最終決定となると思います。

4) 関東支部出版物の標準販売価格の算定に関する内規 資料 1-5~6

- ・ 清木幹事から素案について説明があり、これをもとに議論
- ・ 出版物の価格や出版部数の意思決定を研究委員会 G でできるような仕組みとした
- ・ 今後、出版を検討する委員会は、これをベースに適宜修正して使用するようになりたい
- ・ 郡杭委員会で検討している電子出版については、著作権の問題を本部事業部でも議論しており、今年度中に結論が出る予定

5) 一般向け造成宅地のパンフレットについて 資料 1-7~8

- ・ 大林オブザーバーからパンフレット作成の経緯について説明があり、これをもとに議論
- ・ 出版部数が決まっていないようなので、7 月 15 日運営委員会にて研究委員会 G から提示し了解を得ることとした
- ・ 造成宅地委員会としての希望部数を 7 月 15 日までに伊藤に連絡するようお願いした。

2. 配布資料

- 資料1-1. 議事次第
- 資料1-2. 研究委員会 G 活動報告
- 資料1-3. 第 7 回地盤工学会関東支部発表会 (Geo-Kanto2010) 会告
- 資料1-4. Geo-Kanto2010 における DS の実施について
- 資料1-5. 関東支部出版物の標準販売価格の算定等に関する内規
- 資料1-6. 書籍価格の算定表
- 資料1-7. 造成宅地一般向けパンフレット
- 資料1-8. 東畑前幹事長, 安田委員長, 菊池幹事長のメール
- 資料1-9. BCP 委員会の報告会開催記録・アンケート結果

以上